# TEAM IMPUL Race Result Report



# **SUPER FORMULA Round3**

FUJI SPEEDWAY 2015.7.18~19

**HOSHINO RACING Co.,Ltd.** 





# SUPER FORMULA Round 3 FUJI SPEEDWAY

Race Result Report 2015.7.19~20

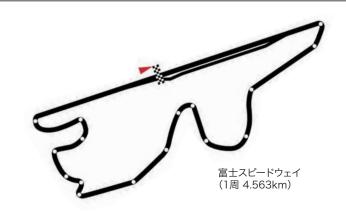
LENOVO TEAM IMPUL No.19 J.P de Oliveira (ブラジル)

No.20 Andrea Caldarelli (イタリア)



# TEAM IMPUL今季初優勝!

5月末に行われた第2戦岡山以来2か月ぶりの開催となったSUPER FORMULA。台風11号の影響も心配されましたが、大きなスケジュールの変更もなくレースが行われました。LENOVO TEAM IMPUL今季、優勝はおろか表彰台へも登壇できず苦しい序盤戦となっていましたが、ここから巻き返すべく星野一義以下スタッフー同心機一転レースに臨みました。



#### 7/18(土)公式予選

Q1 14:45-15:05 天候:小雨 コース:ウェット 気温:25度 路面温度:25度 Q2 15:15-15:22 天候:小雨 コース:ウェット 気温:23度 路面温度:25度 Q3 15:32-15:39 天候:小雨 コース:ウェット 気温:23度 路面温度:25度

台風の影響を大きく受けることはありませんでしたが、1日雨が降ったりやんだりとなった富士スピードウェイ。Q2に進出できる14台を決するQ1は20分間のセッション時間で予定通り、14:45に始まりました。路面はウェットコンディション。ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラとアンドレア・カルダレッリ2台とも序盤からコースインし、積極的にタイムを刻みに行きます。特にカルダレッリが刻んだ1.41.219のタイムはどのドライバーも上回ることができず、Q1をトップ通過果たしました。オリベイラは6位に入りこちらもQ2へ難なく進出を決めました。続くQ2は15:25に7分間で行われました。短い時間のため、開始後すぐに2台揃ってコースイン。カルダレッリはこのQ2でも好調を維持しただ一人1分40秒台にいれる1.40.937をマークして再びトップ通過を果たします。オリベイラも4位でQ2通過を果たしました。最終Q3では、雨が強まる中、カルダレッリはニュータイヤ装着により1.40.868を叩き出し、Q1~Q3まですべてトップタイムでパーフェクトポールポジションを獲得しました。オリベイラも1.41.001で2位につけ、TEAM IMPULは予選を1-2という結果で終えました。2012年第5戦以来の予選フロントロー独占に、ピット内は大いに湧き翌日の決勝レースに向けてさらに志気を高めていきました。







#### 7/19(日) 決勝レース

14:00-15:32 天候:曇り コース:ドライ 気温:28度 路面温度:37度 決勝レース距離 4.563Km×55Laps=250.965Km

決勝日は時折上空に暗い雲がかかるも、晴れとなりました。朝のフリー走行でドライ路面でも1-2のタイムをマーク し、決勝レースへの自信を深めました。蒸し暑いコンディションの中、14:00にレースはスタートしました。フロントロー からスタートしたLENOVO TEAM IMPULの2台は、2位オリベイラが難なくスタートを決めてトップ浮上。そのまま1 位で1コーナーへ突入していきます。一方PPスタートのカルダレッリはスタートで出遅れ、1コーナーで小林可夢偉選 手(KYGNUS SUNOCO Team LeMans)とナレイン・カーティケヤン選手(DOCOMO TEAM DANDELION RACING)と接触があり、フロントウイングを破損。ピットインを余儀なくされます。このスタート後の混乱により、セーフ ティーカーが導入。ストップしてしまったマシンやパーツ回収が終わると6周目にレース再開。オリベイラは2位につけて いた中嶋一貴選手(PETRONAS TEAM TOM'S)に一気に接近され脅かされるも、なんとかトップのポジションをキー プ。カルダレッリは15位でレースに戻りました。オリベイラは徐々に2位以下に差を広げていきます。12周目にカルダレ ッリがピットイン。タイヤ無交換で給油のみで9.6秒のピット作業時間、16位でコースに戻ります。塚越広大選手 (REAL RACING)や山本尚貴選手(TEAM無限)、伊沢拓也選手(REAL RACING)とのバトルを制しポジションを上げ ていきます。28周目にはオリベイラがピットイン。4輪のタイヤ交換と給油のフルサービスで14.8秒のピット作業時間 でピットアウト。2位でレースに戻ります。この時点でトップはピットインのタイミングを遅らせていた石浦宏明選手 (P.MU/CERUMO·INGING)。しかし41周目に石浦選手がピットインしてからは本来の1位のポジションで走行します。 その後も、危なげないレースで、2位以下に15秒の差をつけオリベイラ独走V。カルダレッリは後半のレース中も、予選 から引き続き速さが光る走りを見せ、レース終了直前の54周目、10周近くバトルを繰り広げていた小林選手をかわし、 ポイントまであと一歩の9位でレースを終えました。予選1-2という結果を残し、PPからスタートしたカルダレッリは悔し い結果となりましたが、オリベイラがキッチリ優勝を果たして中盤戦以降に向けて価値あるレースとなりました。引き続 き応援よろしくお願い致します

#### LENOVO TEAM IMPUL 2015年シーズン これまでの戦績

第1戦	鈴鹿	オリベイラ	予選6位	決勝4位 / カルダレッリ	予選16位	決勝11位			
第2戦	岡山	オリベイラ	予選5位	決勝5位 / カルダレッリ	予選10位	決勝6位			
第3戦	富士	オリベイラ	予選2位	決勝1位 / カルダレッリ	予選PP	決勝9位			
ドライバ-	ーランキング	オリベイラ	2位 / カル	ルダレッリ 10位					
チームランキング LENOVO TEAM IMPUL 3位									

#### **TEAM IMPUL Next Race Information**

SUPER GT 第4戦 8/8(土)~9(日) 富士スピードウェイ SUPER FORMULA 第4戦 8/22(土)~23(日) ツインリンクもてぎ





















2015年 協賛会社様



























PROTEX



## 監督・ドライバーからのコメント



### 星野一義

今回は予選から非常に調子が良くて、色々な方から期待していると言われプレッシャーでした。チーム体制の若干の変更がうまい方向にいってくれて、ドライバーも期待を裏切らないパフォーマンスを発揮してくれました。とにかく JP ありがとう。アンドレアに関しては今回のレースをうまく次に生かしてくれると思うし、速いし何の心配もしていません。早い段階で勝たせてあげたい。



## No.19 ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ

車の調子は良かったです。スタートに集中していました。行くべきポジションにいって逃げることしか考えていませんでした。決していいスタートではなかったのですが、アンドレアはそれ以上によくなかったようで前に行くことができました。後ろにきていた中嶋一貴選手には油断できず、SC 明けのリスタート時にはうまく距離を作りなんとかポジションをキープすることができました。引き続き頑張りますので応援よろしくお願いします。



## No.20 アンドレア・カルダレッリ

スタート~ 1 コーナーでの接触は悔しい結果となってしまいました。最後尾まで落ちましたが、バトルをしながらポイントまであと一歩の 9 位まで追い上げられたことは良かったです。車は調子良くて、チームの調子も上がっていることがうれしいし、次は何としても僕がいい結果を残したいですね。応援ありがとうございました。









決勝レース距離 4.563Km×55Laps=250.965Km

Rac	e (55	Laps)					2015.7.19
Po.	No.	Driver	Car Name / Engine	Laps	Time	Delay	BestTim
1	19	J.P.デ・オリベイラ J.P.L.de Oliveira	LENOVO TEAM IMPUL SF14 TOYOTA RI4A	55	1:28'21.088	170.225km/h	1'25.91
2	1	中嶋 一貴 Kazuki Nakajima	PETRONAS TOM'S SF14 TOYOTA RI4A	55	1:28'36.435	15.347	1'26.53
3	38	石浦 宏明 Hiroaki Ishiura	P.MU/CERUMO · INGING SF14 TOYOTA RI4A	55	1:28'43.539	22.451	1'26.18
4	39	国本 雄資 Yuji Kunimoto	P.MU/CERUMO · INGING SF14 TOYOTA RI4A	55	1:28'57.377	36.289	1'26.35
5	2	アンドレ・ロッテラー Andre Lotterer	PETRONAS TOM'S SF14 TOYOTA RI4A	55	1:28'58.854	37.766	1'26.80
6	7	平川 克 Ryo Hirakawa	ACHIEVEMENT Team KYGNUS SUNOCO SF14 TOYOTA RI4A	55	1:29'00.386	39.298	1'26.68
7	3	ジェームス・ロシター James Rossiter	FUJI×D'station KONDO SF14 TOYOTA RI4A	55	1:29'06.003	44.915	1'26.44
8	40	野尻 智紀 Tomoki Nojiri	DOCOMO DANDELION M40S SF14 HONDA HR-414E	55	1:29'09.315	48.227	1'26.56
9	20	アンドレア・カルダレッリ Andrea Caldarelli	LENOVO TEAM IMPUL SF14 TOYOTA RI4A	55	1:29'25.346	1'04.258	1'26.67
10	8	小林 可夢偉 Kamui Kobayashi	Team KYGNUS SUNOCO SF14 TOYOTA RI4A	55	1:29'31.912	1'10.824	1'26.50
11	11	伊沢 拓也 Takuya Izawa	REAL SF14 HONDA HR-414E	55	1:29'32.969	1'11.881	1'27.17
12	16	山本 尚貴 Naoki Yamamoto	TEAM 無限 SF14 HONDA HR-414E	55	1:29'33.675	1'12.587	1'26.99
13	10	塚越 広大 Koudai Tsukakoshi	REAL SF14 HONDA HR-414E	55	1:29'37.660	1'16.572	1'27.34
14	4	ウィリアム・ブラー William Buller	FUJI×D'station KONDO SF14 TOYOTA RI4A	54	1:28'23.648	1Lap	1'27.09
15	18	中山 雄一 Yuichi Nakayama	KCMG Elyse SF14 TOYOTA RI4A	54	1:28'23.747	1Lap	1'27.37
16	34	小暮 卓史 Takashi Kogure	DRAGO CORSE SF14 HONDA HR-414E	54	1:29'05.137	1Lap	1'26.90
			以上完走				
	65	ベルトラン・バゲット Bertrand Baguette	NAKAJIMA RACING SF14 HONDA HR-414E	18	34'27.926	37Laps	1'27.18
	64	中嶋 大祐 Daisuke Nakajima	NAKAJIMA RACING SF14 HONDA HR-414E	8	20'02.444	47Laps	1'27.69
	41	ナレイン・カーティケヤン Narain Karthikeyan	DOCOMO DANDELION M41Y SF14 HONDA HR-414E	0			

開始時刻: 14:04'15

終了時刻: 15:32'36.088 規定周回数 49

規定周回数 49

FASTEST LAP: No.19 ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ / LENOVO TEAM IMPUL SF14 1'25.917 (31/55) 191.194 km/h

車両: SF14 / タイヤ: ブリヂストン

#### SF RESULT: 予選結果

Q1 14:45-15:05 天候:小雨 コース:ウェット 気温:25度 路面温度:25度 Q2 15:15-15:22 天候:小雨 コース:ウェット 気温:23度 路面温度:25度 Q3 15:32-15:39 天候:小雨 コース:ウェット 気温:23度 路面温度:25度

Qu	alifyi	ng				2014.7.1
o.	No.	Driver	Car Name / Engine	Q1	Q2	Q3
1	20	アンドレア・カルダレッリ Andrea Caldarelli	LENOVO TEAM IMPUL SF14 TOYOTA RI4A	1'41.219	1'40.937	1'40.868
2	19	J.P.デ・オリベイラ J.P.L.de Oliveira	LENOVO TEAM IMPUL SF14 TOYOTA RI4A	1'42.621	1'41.740	1'41.00
3	64	中嶋 大祐 Daisuke Nakajima	NAKAJIMA RACING SF14 HONDA HR-414E	1'43.073	1'41.782	1'41.24
4	18	中山 雄一 Yuichi Nakayama	KCMG Elyse SF14 TOYOTA RI4A	1'43.207	1'41.902	1'41.37
5	41	ナレイン・カーティケヤン Narain Karthikeyan	DOCOMO DANDELION M41Y SF14 HONDA HR-414E	1'42.827	1'41.525	1'41.65
6	8	小林 可夢偉 Kamui Kobayashi	Team KYGNUS SUNOCO SF14 TOYOTA RI4A	1'43.137	1'41.927	1'41.71
7	7	平川 克 Ryo Hirakawa	ACHIEVEMENT Team KYGNUS SUNOCO SF14 TOYOTA RI4A	1'42.835	1'41.720	1'41.71
8	1	中嶋 一貴 Kazuki Nakajima	PETRONAS TOM'S SF14 TOYOTA RI4A	1'42.403	1'41.920	1'41.91
9	4	ウィリアム・ブラー William Buller	FUJI×D'station KONDO SF14 TOYOTA RI4A	1'42.861	1'42.129	
10	38	石浦 宏明 Hiroaki Ishiura	P.MU/CERUMO · INGING SF14 TOYOTA RI4A	1'42.600	1'42.174	
11	3	ジェームス・ロシター James Rossiter	FUJI×D'station KONDO SF14 TOYOTA RI4A	1'42.784	1'42.253	
12	2	アンドレ・ロッテラー Andre Lotterer	PETRONAS TOM'S SF14 TOYOTA RI4A	1'42.273	1'42.465	
13	39	国本 雄資 Yuji Kunimoto	P.MU/CERUMO · INGING SF14 TOYOTA RI4A	1'42.587	1'42.577	
14	65	ベルトラン・バゲット Bertrand Baguette	NAKAJIMA RACING SF14 HONDA HR-414E	1'43.101	1'42.749	
15	34	小暮 卓史 Takashi Kogure	DRAGO CORSE SF14 HONDA HR-414E	1'43.224		
16	10	塚越 広大 Koudai Tsukakoshi	REAL SF14 HONDA HR-414E	1'43.285		
17	40	野尻 智紀 Tomoki Nojiri	DOCOMO DANDELION M40S SF14 HONDA HR-414E	1'43.791		
18	11	伊沢 拓也 Takuya Izawa	REAL SF14 HONDA HR-414E	1'43.882		
19	16	山本 尚貴 Naoki Yamamoto	TEAM 無限 SF14 HONDA HR-414E	1'44.018		

車両: SF14 / タイヤ: ブリヂストン

Q1:開始時刻:14:45'00/終了時刻:15:05'00 Q2:開始時刻:15:15'00/終了時刻:15:22'00 Q3:開始時刻:15:32'00/終了時刻:15:39'00 予選通過基準タイム (Q1:107%) 1'48.304

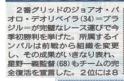
## **SF 2015 SERIES RANKING**

Po	No	Driver	Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7	Tota
1	38	石浦 宏明	4	11	6					21
2	19	ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ	5	4	10					19
3	1	中嶋 一貴	8	100	8					16
4	2	アンドレ・ロッテラー	10	1	4					15
5	40	野尻 智紀	1	6	1					8
6	8	小林 可夢偉	V=	8	<del>=</del> 5					8
7	16	山本 尚貴	1	5	100					6
8	41	ナレイン・カーティケヤン	6	Sant.	980					6
9	39	国本 雄資	N <del>a</del>	12	5					5
10	20	アンドレア・カルダレッリ	· -	3	1					4
11	11	伊沢 拓也	2	2	<del>115</del> 8					4
12	7	平川 亮	). <del>5</del>	5.00	3					3
13	64	中嶋 大祐	3	922	250					3
14	3	ジェームス・ロシター	· ·	1	2					2
	10	塚越 広大	5 <del>-</del>	-	<del>110</del> 33					
	4	ウィリアム・ブラー	7.50	5,75	₩.					
	18	中山 雄一	1720	(922)	250					
	34	小暮 卓史	K=	p <del>er</del> t	<del>140</del> 6					
	65	ベルトラン・バゲット	5 <del>-</del>	1881	<del>110</del> 0					
	1	大嶋 和也	1.50	5.00	1000					

Po	Team	Rd.1	Rd.2	Rd.3	Rd.4	Rd.5	Rd.6	Rd.7	Tota
1	PETRONAS TEAM TOM'S	18	1	12					31
2	P.MU/CERUMO · INGING	4	10	11					25
3	LENOVO TEAM IMPUL	5	7	10					22
4	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	7	6	1					14
5	KYGNUS SUNOCO Team LeMans	12	8	3					11
6	TEAM 無限	74	5	#0					5
7	REAL RACING	2	2	=0					4
8	NAKAJIMA RACING	3	i <del>a</del>	<del>55</del> %					3
9	KONDO RACING	1/2	<u>(22)</u>	2					2
	KCMG	74	-	+8					
	DRAGO CORSE	1. <del>1.1.1</del>	(=)	=0					



#### 東京中日スポーツ



番グリッドから好スタートを決めたトムスの中嶋一貴(30)が入り、ピット戦略で3位に食い込んだセルモ・インギングの石浦宏明(34)がランク首位を守った。キグナス・スノコの小林可事(28)は終盤失速して10位。 (観衆=1万9700人)

| 15本の | 10年 |



9

D

〇・インパルは5月に副社 長だった金子製さんが仁くなってからの初勝利。里酢監督 は「金子も良くやったと言っ は「金子も良くやったと言っ てくれるシ思っ。金子がいなくなったインパルは駄目になったインパルは駄目になったとと言っ からしだった盟友を失った想しみは簡単に響えないが、故しみは簡単に響えないが、故しみは簡単に響えないが、故しみは簡単に響えないが、故しみは簡単に響えないが、故しみは簡単に響えないが、故しみは簡単に響えないが、故しみは簡単に響えないが、故しみは簡単に響えないが、故しるないでない。

モータエクスプレス ウエット路面を巧みに攻めたカルダレッリのア タースポーツ速報日に

第3版スーパーフ

ナカジマの中嶋大祐(名) スノコの小林可夢偉(28) は6番手。 悪天候も完べき

インバル3年ぶりフロントロー独占

ただし決勝は天候好転の 

関がカギを握る。 がカギを握る。







# 2015 SUPER FORMULA CONTROLL TO THE SUPER FORMULA TO



■公認、取締合数率は提ば入ニー設社団法人日本台数率は受しば、毎日本レースプロモーション(特別・日本フォーミュラ・スリー位会は「3人/モータースポーツアリア M/ / (force ワンテイクレース本程等3所) スーパーカート協会、重要技術財政党小山町/保護場合/2019年/公司社/公司社/公司社/日本大学会会(1915年)の発展場合型大学会/2019年の日本大学会(1917年)の大学会会の日本ボーツ・中日スポーツ

2015 全日本選手権スーパーフォーミュラ 第3戦

SF-9

#### SUPER FORMULA 決勝レース

2015/7/19/6:30



正式結果表

Weather:曇り

Track:ドライ

Pos	No	Name	Nat	Team	Engine	Lap Total Time	Ave. km/h	Gap	Best Time	Lap
1	19	ジョアオ・バオロ・デ・オリベイラ	BRA	LENOVO TEAM IMPUL SF14	RI4A	55 1:28'21.088	170.225	2	1'25.917	31
2	1	中嶋 一貴	JPN	PETRONAS TOM'S SF14	RI4A	551:28'36.435	169.734	15.347	1'26.537	12
3	38	石浦 宏明	JPN	P.MU/CERUMO · INGING SF14	RI4A	55 1:28'43.539	169.507	22.451	1'26.180	51
4	39	国本 雄資	JPN	P.MU/CERUMO · INGING SF14	RI4A	55 1:28'57.377	169.068	36.289	1'26.355	27
5	2	アント・レ・ロッテラー	DEU	PETRONAS TOM'S SF14	RI4A	55 1:28'58.854	169.021	37.766	1'26.803	8
6	7	平川 亮	JPN	ACHIEVEMENT Team KYGNUS SUNOCO SF14	RI4A	551:29'00.386	168.973	39.298	1'26.683	28
7	3	ジェームス・ロシター	<b>GBR</b>	FUJI×D'station KONDO SF14	RI4A	551:29'06.003	168.795	44.915	1'26.442	29
8	40	野尻 智紀	JPN	DOCOMO DANDELION M40S SF14	HR-414E	55 1:29'09.315	168.691	48.227	1'26.568	16
9	20	アントレア・カルダレッリ	ITA	LENOVO TEAM IMPUL SF14	RI4A	551:29'25.346	168.187	1'04.258	1'26.673	7
10	8	小林 可夢偉	JPN	Team KYGNUS SUNOCO SF14	RI4A	551:29'31.912	167.981	1'10.824	1'26.503	23
11	11	伊沢 拓也	JPN	REAL SF14	HR-414E	55 1:29'32.969	167.948	1'11.881	1'27.178	12
12	16	山本 尚貴	JPN	TEAM 無限 SF14	HR-414E	55 1:29'33.675	167.926	1'12.587	1'26.993	9
13	10	塚越 広大	JPN	REAL SF14	HR-414E	55 1:29'37.660	167.802	1'16.572	1'27.343	10
14	4	ウィリアム・ブラー	GBR	FUJI×D'station KONDO SF14	RI4A	54 1:28'23.648	167.046	1Lap	1'27.090	10
15	18	中山 雄一	JPN	KCMG Elyse SF14	RI4A	541:28'23.747	167.043	1Lap	1'27.376	16
16	34	小暮 卓史	JPN	DRAGO CORSE SF14	HR-414E	54 1:29'05.137	165.749	1Lap	1'26.902	8
				***** 以上完走 (規定周回数	49Laps) *****					
	65	ヘールトラン・ハーケット	BEL	NAKAJIMA RACING SF14	HR-414E	18 34'27.926	142.456	37Laps	1'27.181	10
	64	中嶋 大祐	JPN	NAKAJIMA RACING SF14	HR-414E	8 20'02.444	108.379	47Laps	1'27.694	6
	41	ナレイン・カーティケヤン	IND	DOCOMO DANDELION M41Y SF14	HR-414E	0				

Fastest Lap

1'25.917 (31 / 55)

191.194 km/h

19 ジョアオ・パオロ・デ・オリヘイラ / LENOVO TEAM IMPUL SF14

Start Time :14:04'15 Finish Time :15:32'36.088

Entry:19 Start:19 Finish:16

SC導入 14:05:16~14:19:46 (1Lap~5Lap)

計時委員長

大会競技長

Timing and Results by SEIKO



17 40 野尻 智紀

伊沢 拓也



# 2015 SUPER FORMULA Round 3 Fuji Speedway 7.18 19



2015 全日本選手権スーパーフォーミュラ 第3戦

SF-5

0.506 158.268

0.091 158.129

#### SUPER FORMULA 公式予選

2015/7/18 16:30



正式総合結果表

Weather:(Q1)小雨,(Q2)小雨,(Q3)小雨

Track:(Q1)ウェット,(Q2)ウェット,(Q3)ウェット

1'43.791 2.923

1'43.882 3.014

1'44.018 3.150 0.136 157.923

_		***		T-1		Best Tim	е	C		Ave.
Pos	No	Name	Nat	Team	Q3	Q2	Q1	G	Gap	km/h
1	20	アント・レア・カルダ・レッリ	ITA	LENOVO TEAM IMPUL SF14	1'40.868	1'40.937	1'41.219			162.854
2	19	ジョアオ・ハ・オロ・デ・オリヘ・イラ	BRA	LENOVO TEAM IMPUL SF14	1'41.001	1'41.740	1'42.621	0.133	0.133	162.640
3	64	中嶋 大祐	JPN	NAKAJIMA RACING SF14	1'41.240	1'41.782	1'43.073	0.372	0.239	162.256
4	18	中山 雄一	JPN	KCMG Elyse SF14	1'41.372	1'41.902	1'43.207	0.504	0.132	162.045
5	41	ナレイン・カーティケヤン	IND	DOCOMO DANDELION M41Y SF14	1'41.656	1'41.525	1'42.827	0.788	0.284	161.592
6	8	小林 可夢偉	JPN	Team KYGNUS SUNOCO SF14	1'41.715	1'41.927	1'43.137	0.847	0.059	161.498
7	7	平川 亮	JPN	ACHIEVEMENT Team KYGNUS SUNOCO	1'41.717	1'41.720	1'42.835	0.849	0.002	161.495
8	1	中嶋 一貴	JPN	PETRONAS TOM'S SF14	1'41.911	1'41.920	1'42.403	1.043	0.194	161.188
9	4	ウィリアム・プラー	GBR	FUJI × D'station KONDO SF14		1'42.129	1'42.861	1.261	0.218	160.844
10	38	石浦 宏明	JPN	P.MU/CERUMO-INGING SF14		1'42.174	1'42.600	1.306	0.045	160.773
11	3	ジェームス・ロシター	GBR	FUJI × D'station KONDO SF14		1'42.253	1'42.784	1.385	0.079	160.649
12	2	アントレ・ロッテラー	DEU	PETRONAS TOM'S SF14		1'42.465	1'42.273	1.597	0.212	160.316
13	39	国本 雄資	JPN	P.MU/CERUMO-INGING SF14		1'42.577	1'42.587	1.709	0.112	160.141
14	65	ヘールトラン・ハーケット	BEL	NAKAJIMA RACING SF14		1'42.749	1'43.101	1.881	0.172	159.873
15	34	小暮 卓史	JPN	DRAGO CORSE SF14			1'43.224	2.356	0.475	159.137
16	10	塚越 広大	JPN	REAL SF14			1'43.285	2.417	0.061	159.043
523500	4.600	The same of the sa						0 000	0 500	450 000

JPN TEAM 無限 SF14 \*\*\*\*\* 以上予選通過 (1'48.304 - 107%) \*\*\*\*\*

JPN DOCOMO DANDELION M40S SF14

JPN REAL SF14

(Q1)S.Time 14:45'00 F.Time 15:05'00 (Q2)S.Time 15:15'00 F.Time 15:22'00 (Q3)S.Time 15:32'00 F.Time 15:39'00

Entry:19 Start:19

計時委員長



